

リコーデジタルプロダクツ



中田 克典
リコーデジタルプロダクツ
ビジネスユニット プレジデント

はたらく人の進化・成長を支え、社会課題解決に貢献する新たな価値を創出・提供

私たちは、オフィスや現場ではたらく人の進化・成長を支え、社会課題解決に貢献する新たな価値を創出・提供することで、リコーグループの収益力を支えています。2024年度には合併会社エトリアを組成し、技術シナジーで開発・生産の競争力を強化するとともに、2023年7月に連結化したPFUとの連携を深め、ビジネスモデルの変革を進めます。さらに、サーキュラーエコノミーの実現に向けて業界他社との連携を強化し、環境対応と事業成長の両立を目指します。

21次中経達成に向けた課題

- デジタルサービスの成長に寄与する、革新的なデバイスの提供
- 現場・産業向けのエッジデバイスの強化による事業領域の拡大
- 新たな販売チャネルを活用した顧客拡大
- 世の中の動向に応じた最適な生産・開発体制の構築

2024年度の注力ポイント

合併会社エトリアの組成とシナジー効果の創出

- 開発・生産の徹底的な効率化とコストダウンによる収益力向上
- 共通エンジンの早期ローンチと、業界他社との連携強化
- サーキュラーエコノミーを見据えた、さらなる環境配慮型複合機の開発・市場投入

PFUとリコーのさらなる連携強化と、両社のビジネスモデルの変革

- 両社が双方向で技術を活用することによる新たな複合機・スキャナーの開発と発売
- 新たなストックビジネスの創出による収益安定化

市場環境認識

地政学リスクや大規模災害等による製造・供給遅延リスクへの対応を進めています。複合機などのデバイスの供給については、他社との協業も含む最適な生産・開発体制を構築することで競争力のある製品を供給し、収益性の向上を図っています。また、欧州を中心に各国で公共調達や大規模商談の入札条件においてESG要求が高まっており、顧客要望への対応を進めています。また、為替レートの変動においては影響を最小限に抑える為替ヘッジなどの対応を図っています。

リスク(▲)・機会(●)	対応
▲ 世界における政治的・軍事的・社会的な緊張の高まりや大規模災害や感染症拡大などによる、工場の製造や製品供給への影響	主力機種種の複数拠点生産や在庫の確保、重要部品の複数仕入先確保や代替品選定の実施など、適切な対応プロセスの強化
▲ 働き方の多様化やペーパーレス化に伴う、オフィス向け複合機やプリンターでの印刷量減少	顧客基盤の維持・拡大。PFUとの技術相互活用による製品開発エトリアでのシナジーを活かした収益力強化と事業拡大
● 各国の公共調達や大規模商談の入札条件においてのESG要求の高まり	業界トップクラスの環境配慮型複合機の提供やESG先進企業としてのノウハウ提供による商談参加・獲得数の増加
● 業務プロセスのDXに伴う情報のデジタル化ニーズの拡大	PFUとの技術相互活用による新たな複合機・スキャナーの開発